

12月 世田谷区民バスケットボール大会 高校女子の部

一回戦（11月30日） 世田谷総合 50－46 田園調布雙葉

二回戦（11月30日） 世田谷総合 37－31 三田国際科学

三回戦（12月15日） 世田谷総合 29－72 駒澤大高 ベスト8進出



【大会レポート】

一回戦 ダブルヘッダーの1試合目。試合の入りの流れが悪く、ビハインドで1Qを終えました。その悪い流れを断ち切ろうと、2Q3Qではいい速攻や3Pが決まり、見事逆転。4Qに反撃を受けましたが、何とか逃げ切り、難敵を破りました。

二回戦 ダブルヘッダーの2試合目。1試合目にスカウティングされ、ドライブと3Pの連携を完全に断たれました。膠着状態が続きましたが、リバウンドを頑張って取ったことでチャンスをもものにすることができました。

三回戦 東京都ベスト16の強豪、駒澤大高との一戦。1Qの入りがとても集中していて、競った展開になりました。試合が進むにつれて、地力の差が出てしまいましたが、前回の対戦で見つけた課題を解決しようとする姿勢が素晴らしかったと思います。

.....

12月は世田谷区民大会を戦いました。今大会の目標は駒澤大高と戦うこと。東京都ベスト16の強豪です。実は新人大会でも最後に対戦し、歯が立たなかった相手です。成長した自分たちを示すため、その時よりもいいスコアで終わろうという目標を立てて臨みました。大会という舞台でなかなか対戦することができない相手ですので、そこにチャレンジするために結果が求められました。

今大会は、メンバーを1人欠いた中で戦わなければなりませんでした。そんな難しい状況で、ダブルヘッダーの2試合ともにいい入りができずに苦しい試合となりましたが、自分たちのいい所を出すことができたことで、粘り強く勝ち切ることができました。

目標であった駒澤大高との試合は、前回よりも内容が良く、敗れはしましたが充実した内容でした。

次は3月の総合高校大会です。連覇がかかった大事な大会です。春の大会に向けていい流れを作りましょう！

顧問：寺崎